

2022 年 4 月 27 日

ほしぞらサロン 2022 年 3 月議事録

文責:阪本 麻裕

日 時: 2022 年 3 月 26 日(土) 18:00~22:00

場 所: プラネタリウム事務所

参加者: 篠原*, 平*, 高尾, 高木, 濱島*,

(50 音順、敬称略)

職 員: 小野田, 平野, 角田, 石橋, 阪本

計 10 名

* リモート(Zoom)参加者

1. 今年度の年間計画について

1-1. ほしぞらウォッチングについて

年に 5 回、開催予定である。スタンプカードは実施予定だが、金賞などの参加賞はなし。

- ① 3 月 5 日(土)「冬の星空」(実施済)
- ② 6 月 18 日(土)「太陽の観察」
- ③ 8 月 20 日(土)「夏の星空」
- ④ 9 月 10 日(土)「中秋の名月」
- ⑤ 10 月 15 日(土)「木星・土星」

● 6 月 18 日(土)のほしぞらウォッチング「太陽の観察」について

===== 予定 =====

17:00~18:00 太陽の観察(ユリックス正面玄関前)

18:15~18:45 プラネタリウム解説(プラネタリウム)

※ 雨天時は、17 時よりプラネタリウムでの解説のみを行う。

=====

例年どおり、太陽望遠鏡(CORONADO)での太陽観察と太陽光でのポップコーン作りをする予定である。

● 8 月 20 日(土)のほしぞらウォッチング「夏の星空」について

===== 予定 =====

19:30~20:00 プラネタリウム解説(プラネタリウム)

20:00~21:00 天体観望(アクアドーム前広場)

※ 雨天時は、19 時 30 分よりプラネタリウムでの解説のみを行う。

=====

角田: さそり座が南中、こと座のベガが天頂付近に見える。土星が昇ってくる。

篠原：土星の高度はどのくらいか。

小野田：20時で15度であるため、高度は低い。また、月は見えていない。

角田：夏の大三角は肉眼で探してもらう。

高木：夏の時期は湿気が多いため、望遠鏡の管理が心配である。球状星団は厳しいかと思う。

篠原：タカハシやビクセンよりも大きい望遠鏡を出して、こと座にあるリング状星雲(M57)を見るのはどうか。前回のウォッチングで星雲や星団を見てもらったときに、こどもたちの反応が良かったため、提案してみた。

角田：セレストロン28cmシュミット・カセグレン望遠鏡であれば、比較的low倍率にすると良い。ただ、倍率をあげると暗く見えてしまうため、注意する必要がある。

高木：リング状星雲は小さいと思う。木星の1/20の大きさであるため、倍率をかなりあげないと難しいかと。

篠原：リング状星雲の視直径はどのくらいか。

角田：2.5分。木星よりもリング状星雲の方が大きいので、low倍率で明るく見えるはずだ。

高木：実際に見た方が早いと思う。宗像は空が明るいから、星雲のモヤが見えづらい。

角田：日没が19時で、薄明終了時刻が20時30分である。21時以降であれば空の状態が良い。

-->観望天体の候補として、リング状星雲があげられた。次回、実際に望遠鏡で試してみる予定。

● 9月10日(土)のほしぞらウォッチング「中秋の名月」について

===== 予定 =====

月の出 18:46

20:00～21:00 月[月齢14]の観望(風の丘)

※ 雨天時は、19時30分よりプラネタリウムでの解説のみを行う。

=====

角田：月が昇ってくるのが19時前であるため、例年と比べると開始時刻が1時間遅い。月齢14の月(満月)で、この日が中秋の名月でもある。木星と土星も見えている。

高木：10月の観望会で、木星と土星を見る予定ではある。

角田：お月見のときに見せないといけないということはない。

● 10月15日(土)のほしぞらウォッチング「木星・土星」について

===== 予定 =====

19:30～20:00 プラネタリウム解説(プラネタリウム)

20:00～21:00 天体観望(アクアドーム前広場)

※ 雨天時は、19時30分よりプラネタリウムでの解説のみを行う。

=====

角田：木星と土星が見頃となる。20時での高度は木星が37度、土星は40度で見やすい。

○ 11月8日(火) 皆既月食・天王星食

角田：平日のため、Youtubeで中継をしようかと思う。天王星食が20時23分からの予定である。職員やスタッフ1人ずつ、コルキットスピカを持って観察すると良いかもしれない。

○ 12月1日(木) 火星最接近

角田：今回はあまり近くないため、見応えがない。

小野田：おうしの角の上にある。アルデバランとベテルギウス、火星(マイナス1.8等)でナゾの赤い三角形ができる。昨年篠原さんの解説で紹介していた。

高木：シリウスより火星の方が明るいのでは。

小野田：シリウスは約マイナス1.5等くらい。火星の方が明るい。

角田：月が昇ってくる前が良さそう。昇ってくると空全体が明るくなる。肉眼での観察が適している。

1-2. ほしぞら友の会について

===== 予定 =====

4月 9日(土)	オリエンテーション・春の星座
5月 14日(土)	プラネタリウムのしくみ
6月 11日(土)	望遠鏡工作
7月 9日(土)	月の観察・夏の星座【予備日:7月10日(日)】
8月 6日(土)	ペットボトルロケット工作&打ち上げ
9月 10日(土)	太陽系と宇宙の広がり・秋の星座
10月 8日(土)	火薬ロケット工作
11月 12日(土)	火薬ロケット打ち上げ
12月 10日(土)	流星について
1月 14日(土)	日時計工作・太陽の観察
2月 11日(土・祝)	地球について・冬の星座
3月 11日(土)	星の一生について

=====

例年は、毎月第3土曜日に実施していたが、学校行事と重なることが多かった。そのため、昨年度から毎月第2土曜日に変更し、実施した。今年度も毎月第2土曜日に開催予定である。募集人数は20人であるが、現時点で30人の応募あり。来週あたりに選考し、当落ハガキを発送予定。

※ 8月分は、お盆の時期と重なるため、第1土曜日に実施予定である。また、9月分は午前に友の会、午後にほしぞらウォッチングがあるため、多くのスタッフで対応したい。

1-3. ほしぞらサロンについて

例年どおり、毎月末土曜日に開催する。

1-4. ほしぞら合宿について

例年、プリンセス駅伝開催に伴う休館日[今年は10月23日(日)の予定]に併せて、清和高原天文台で実施している。しかし、感染症の感染拡大を受け、2020年度から開催できていない(2020年度は宿泊せず日帰りで小石原にて実施)。

角田： 以前、大分県日田市にあるキャンプ場が候補にあがった。ただ、八女市に近いため、霧が出る確率が高い。

小野田： 久住高原(大分県)のコテージだと夜暗くて良い。

篠原： 遠方だと大隅半島(鹿児島県)。車で片道5時間ほどかかる。

高木： 小石原だとそれほど遠くはない。

小野田： 以前、合宿の下見で檜原湿原を訪れたが、檜原湿原より小石原の方が星は綺麗だった。

角田： どこかでミニ合宿はしたい。4月23日(土)または30日(土)、あるいは5月21日(土)あたりはどうか。4月23日(土)は、翌日[24日]午前2時に月の出で、30日(土)は、ほぼ新月に近い。5月21日(土)は、翌日[22日]午前0時42分に月の出である。

高尾： 4月23日(土)は既に予定が入っている。

角田： 5月21日(土)に小石原でミニ合宿をする予定。

→引き続き、合宿の候補地を募集中。

3. 4月の活動について

★ 4月9日(土) ほしぞら友の会(9:30~10:45 オリエンテーション・春の星座)

★ 4月30日(土) ほしぞらサロン(18:00~22:00)

次回のほしぞらサロンは、2022年4月30日(土)です。